

環 境 方 針



基本理念

私たちは、会社設立当初より『暮らしの中から明日の資源を』を合言葉に、『使用済家電製品』や『廃OA機器』を処理・処分するリサイクル事業を展開しております。この事業活動の全ての面で、常に安全を最優先し、誠実にコンプライアンスを遵守します。

また、明るく働き甲斐のある職場作りを行なうとともに、私たちを取り巻く社会と調和し、社員の一人ひとりが力を合わせ資源循環型社会構築に取り組みます。

活動指針

1. 私たちはリサイクル事業活動を通じて、天然資源利用量の削減や地球温暖化防止などの環境保護に取り組みます。また、事業活動に関連する環境側面やリスクおよび機会を的確に把握し、環境保全と、資源の有効活用に取り組みます。
2. 国内外の環境関連法規制およびその他求められた要求事項を遵守するとともに、国や自治体の環境方針・施策に準拠します。また、必要に応じて自主基準を設け、持続可能性を考えた事業活動を行ないます。
3. 資源循環型社会の構築と事業活動に伴う環境負荷低減のため、目的・目標を以下の通り設定し、定期的な見直しを行ないます。
 - ・ 社内外のノウハウを活用し、適正なりサイクルおよび廃棄物処理のための取り組みを行ないます。
 - ・ 安全、かつ効率的で高収率・高品質なりサイクルを推進します。
 - ・ 地域に根差した企業として積極的に社会活動に参画し、企業価値の向上を目指します。
 - ・ 環境保全に貢献するべく、その質を高めるために人づくりを行ない、組織全体の成長を目指します。
4. 以上に掲げた活動指針の成果を検証し、さらなる向上のため、環境マネジメントシステムの継続的な改善を行ないます。
5. この環境方針は、当社社員および、当社のために働く全ての人に周知し、全員参加を促すとともに関係取引先へも協力を要請し、理解を求めます。

— この環境方針は社内外に公表します —

2025年4月1日
東日本リサイクルシステムズ株式会社

代表取締役社長 栗屋 都雄 